



国道8号 白根バイパス全線開通式



国道7号 朝日温海道路 見学会



「萬代橋と友がき」
萬代橋フォトコンテスト 佳作 出澤 均さん

2019 事業概要



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

こんにちは。新潟国道事務所です。

まちとまちをつなぐ



新潟バイパス

全国第2位の交通量を誇る市街地



2m以上の積雪がある山間部

国道113号



「萬代橋と二人」
萬代橋フォトコンテスト佳作 松浦 真聖さん

ひととひとをつなぐ

にぎわいイベントの開催

国道8号 白根バイパス
開通記念ウォーキング&イベント
(主催：全線開通記念イベント実行委員会)

活発な市民活動



ボランティア・サポートプログラム(VSP)



万代クロッシング

国指定重要文化財
萬代橋

過去から未来へつなぐ

事務所の概要

私たちは、新潟県人口の6割が集中する下越地方及び政令指定都市新潟市において道路事業を展開しており、国道7号、8号、49号、113号、116号の5路線を合わせ、約237kmの調査計画・改築修繕及び維持管理を実施しています。

■路線別の管理延長

※H31.4.1現在

路線	管理区間	管理延長
7	新潟市中央区本町通7番町～村上市坂町	54 km
8	新潟市中央区紫竹山～三条市土場	39 km
49	東蒲原郡阿賀町八ツ田～新潟市中央区紫竹山	73 km
113	村上市坂町～岩船郡関川村大字金丸	26 km
116	長岡市寺泊敦ヶ曾根～新潟市中央区本町通7番町	45 km
計		237 km

■組織及び主な業務

組織	主な業務
総務課	事務所の窓口、行政相談窓口
経理課	契約や支払いに関すること
用地第一課	国道7号・8号・49号の用地取得、補償に関すること
用地第二課	国道116号・朝日温海道路の用地取得、補償に関すること
工務第一課	道路の改築工事に関すること
工務第二課	道路の建築工事に関すること
品質確保課	品質確保に関すること、工事発注の技術審査、工事検査、新技術に関すること
計画課	道路の計画、総合学習窓口に関すること
調査課	道路の調査、広報に関すること
管理第一課	道路の情報、道路占用・請願工事、特殊車両の通行に関すること
管理第二課	交通安全施設の工事、道路の維持・修繕に関すること
防災情報課	防災、道路除雪、電気通信施設・建設機械・機械設備に関すること
維持出張所 (新潟・新発田・黒埼・水原)	国道の維持管理に関すること
村上出張所	朝日温海道路の工事監督



主な仕事・目次

暮らしを支える道をつくります 【改築事業】	○国道7号 朝日温海道路、栗ノ木道路・紫竹山道路 ○国道7号 新発田拡幅 ○国道49号 阿賀野バイパス（水原バイパス） ○国道116号 新潟西道路 新規	P 3 P 4
より安全で便利な道になおします 【交通安全事業】	○国道7号 新潟港東港地区事故対策 ○国道49号 姥ヶ山事故対策 ○国道116号 吉田下中野地区自転車歩行者道整備 ○近年の全国的な取り組み ○防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策 ○道路情報の発信	P 5 P 6 P 7 P 8
24時間365日道路を守ります	○日常の管理 ○様々な除雪 ○長寿命化計画（点検・修繕） ○関係機関との連携	P 9 P10
みなさんと一緒に地域を盛り上げます	○萬代橋 ○ボランティア・サポート・プログラム（VSP） ○道の駅	P11 P12
道の魅力を伝えます	○総合学習支援と現場見学 ○各種イベントへの参加	P13

暮らしを支える道をつくります【改築事業】

交通渋滞の緩和、交通事故の削減、騒音・振動の改善などと共に、災害に強い道路をつくります。

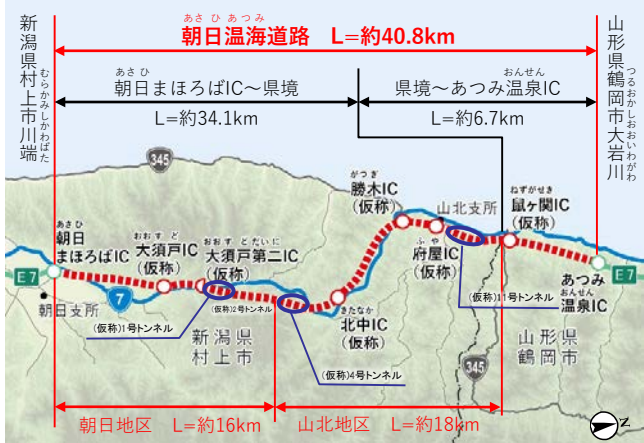
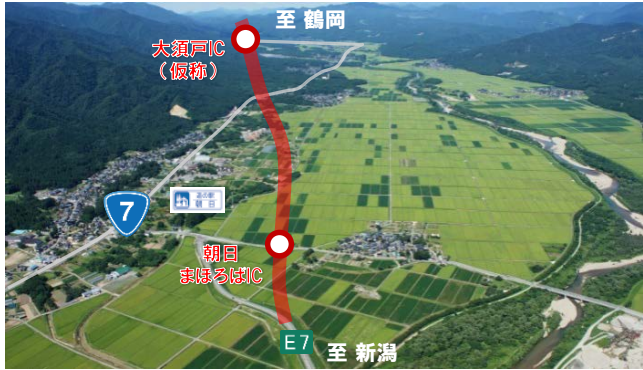
あさひ あつみ

7 朝日温海道路

日本海沿岸東北自動車道の一部を構成する道路として、災害時における緊急輸送と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次緊急医療施設へのアクセス改善、日本海側拠点間の交流・連携強化などの効果が期待されます。

本年度の取組

最も規模の大きい(仮称)2号トンネルの構造物へ計画的に着手出来るよう、1号トンネル工事、改良工事を推進するとともに、(仮称)4号、11号トンネル、橋梁工事に着手します。



起点・終点	新潟県村上市川端～山形県鶴岡市大岩川
延長	40.8km
幅員	土工部：2.5-3.5-1.5-3.5-2.5 (13.5m) トンネル部：1.75-3.5-1.5-3.5-1.75 (12.0m) 橋梁部：1.75-3.5-1.5-3.5-1.75 (12.0m)
構造規格	第1種第3級 設計速度 80km/h
事業の経緯	平成25年度 事業化 平成27年度 用地着手 平成29年度 工事着手 (1号トンネル工事)

つなぎます。かわります。
日道 朝日温海道路

最新情報はコチラ！



7 栗ノ木道路・紫竹山道路

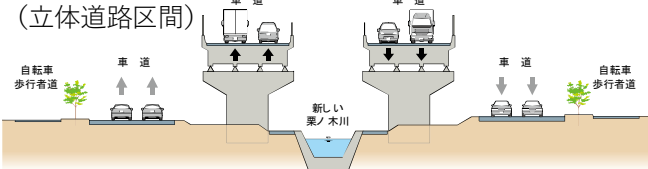
安全で円滑な交通が確保されるとともに、広域交通と都心地区の連携強化が図られ、政令市新潟の新しいまちづくりの支援に寄与することが期待されます。

本年度の取組

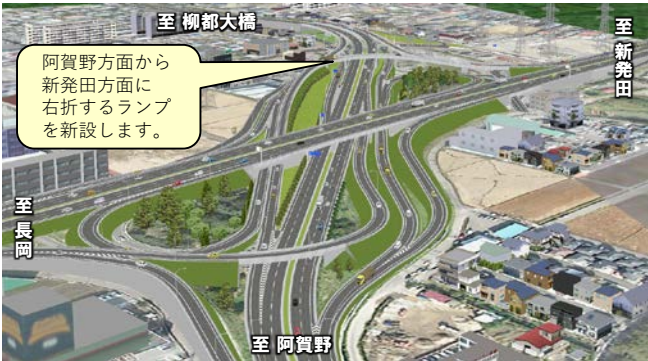
立体道路(高架橋)整備に向け必要となる「地表道路への交通切り替え」を早期に実施できるよう、用地買収、改良工事、栗ノ木川付替工事をを行います。



■栗ノ木道路・紫竹山道路の標準断面イメージ (立体道路区間)



■紫竹山ICの完成イメージ



■工事の進め方

右記のQRコードから栗ノ木道路の工事の進め方や完成イメージをご覧いただけます。



万代島ルート

7 新発田拡幅

慢性的な交通渋滞の緩和、安全で円滑な交通が確保されるとともに、地域の発展に寄与することが期待されます。

**本年度
の取組** 新発田市小舟町～同市城北町間の用地取得を行います。



起点・終点	新発田市奥山新保～同市三日市	
延長	5.8km	
幅員	第4種第1級：4.5-1.5-2.0-7.0-3.0-7.0-2.0-1.5-4.5（33.0m） 第3種第1級：3.5-2.0-7.0-3.0-7.0-2.0-3.5（28.0m）	
構造規格	第4種第1級：設計速度 60km/h 第3種第1級：設計速度 80km/h	
事業の経緯	平成3年度	事業化
	平成6年度	用地着手
	平成12年度	工事着手
	平成21年9月	舟入交差点～中曽根町交差点間の4車線開通
	平成28年3月	中曽根町交差点～小舟町交差点区間の4車線開通

49 阿賀野バイパス(すいばら 水原バイパス)

R4年夏迄
開通予定

安全で円滑な交通の確保と沿道環境の改善が図られるとともに、「新潟県東部産業団地」や「総合運動公園」等へのアクセスが向上し、地域の発展に寄与することが期待されます。

本年度の取組 阿賀野市等社～同市下黒瀬間の改良工事や橋梁下部、上部工事を行います。残る1橋(阿賀野市堀越)の橋梁下部工事に着手します。



起点・終点	阿賀野市寺社～同市下黒瀬
延長	13.7km
幅員	高盛土部：2.0-7.0-3.0-7.0-2.0 (21.0m) 低盛土部：3.5-2.0-7.0-3.0-7.0-2.0-3.5 (28.0m)
構造規格	高盛土部：第3種第1級 設計速度 80km/h 低盛土部(六野瀬～寺社)：第3種第2級 設計速度 60km/h 低盛土部(寺社地先)：第3種第1級 設計速度 80km/h
事業の経緯	平成12年度 事業化
	平成15年度 用地着手(水原区間)
	平成17年度 工事着手(水原区間)
	平成18年11月 阿賀野市寺社地先 暫定2車線開通 (安田区間全線暫定2車線開通)

116 新潟西道路

慢性的な交通渋滞が緩和され、信頼性の高い道路ネットワークを構築するとともに、沿線地域の安全性向上及び物流効率化による地域産業の支援が期待されます。



写真① 田島入口交差点の渋滞状況

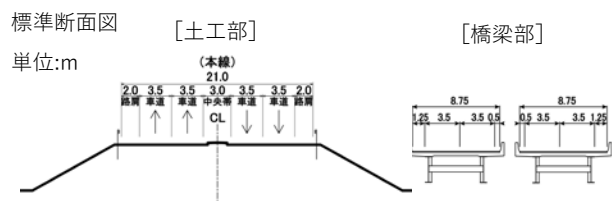


写真② 生活道路を通過する車両

本年度の取組 測量、地質調査、道路設計に着手します。



起点・終点	新潟県新潟市西区明田～同区曽和	
延長	4.2km	
幅員	土工部 : 2.0-7.0-3.0-7.0-2.0 (21.0m) 橋梁部 (片側) : 1.25-7.0-0.5 (8.75m)	
構造規格	第3種第1級 設計速度 80km/h	
事業の経緯	平成31年度	事業化



より安全で便利な道になおします【交通安全事業】

交通事故や渋滞が発生する原因を調べて、交差点やICを改良したり、自転車や歩行者にも使いやすい道路になおします。

■ 事故対策事業推進箇所

- 7

にいがたこうひがしこう
新潟港東港地区事故対策（聖籠町）

説明あり
- 8

おおどおりにし
大通西交差点改良（新潟市南区）
- 49

うばがやま
姥ヶ山事故対策（新潟市中央区）

説明あり

- 8

おおの
大野地区事故対策（新潟市西区）
- 8

すぐえ
直江地区事故対策（三条市）

7

にいがたこうひがしこう
新潟港東港地区事故対策

はすの
大夫興野ICの新発田方面ランプを新設することで、蓮野ICに集中する交通を分散し、安全で円滑な交通の確保が図られるとともに、国際拠点港湾である新潟港へのアクセスの向上が期待されます。

49

うばがやま
姥ヶ山事故対策

近接する交差点位置の変更、滞留長の確保を行うことで、IC出口や本線との分合流部での事故や渋滞が削減されることが期待されます。

本年度
の取組

本線(上り)の舗装工事とオフランプ(上り)の改良工事を行います。



路線名	国道7号 新新バイパス（大夫興野IC）	
起点・終点	北蒲原郡聖籠町藤寄	
構造規格	第3種第1級（B規格ランプ）	
事業の経緯	平成24年度	事業化
	平成25年度	用地着手、工事着手
	平成30年度	新発田方面オンランプ部分開放

本年度
の取組

本線(下り)の舗装工事とランプ(下り)の改良工事を行います。



路線名	国道49号 亀田バイパス（姥ヶ山IC）	
起点・終点	新潟市中央区姥ヶ山	
構造規格	第3種第1級（ループランプ）	
事業の経緯	平成21年度	事業化、用地着手
	平成23年度	工事着手
	平成25年度	仮設ランプ開通

■ 歩道などの整備推進箇所

- 7

かなづか
金塚交差点改良（新発田市）
- 116

みさきちょう
美咲町電線共同溝（新潟市中央区）

- 8

おおどおりにし
大通西電線共同溝（新潟市南区）
- 116

よしだしもなかの
吉田下中野地区自転車歩行者道整備（燕市）

説明あり

116

よしだしもなかの
吉田下中野地区自転車歩行者道整備

燕市中心市街地において、自転車歩行者道の整備や電線の地中化を行うことで、安心・安全な歩行空間の確保、防災機能や景観の向上が期待されます。

路線名	国道116号	
起点・終点	燕市吉田下中野	
構造規格	第3種第2級	
事業の経緯	平成24年度	事業化
	平成25年度	用地着手
	平成26年度	工事着手

本年度
の取組

東栄町交差点付近の電線共同溝整備と、舗装工事などを行います。



至 柏崎

至 新潟

（供用済区間）

近年の全国的な取り組み

■ 逆走対策

近年、全国の高速度道路等で逆走事案が多発しています。自動車専用道路である国道116号新潟西バイパスでも逆走事案が発生していたことから、警察及び新潟市と連携し、逆走対策に取り組んでいます。

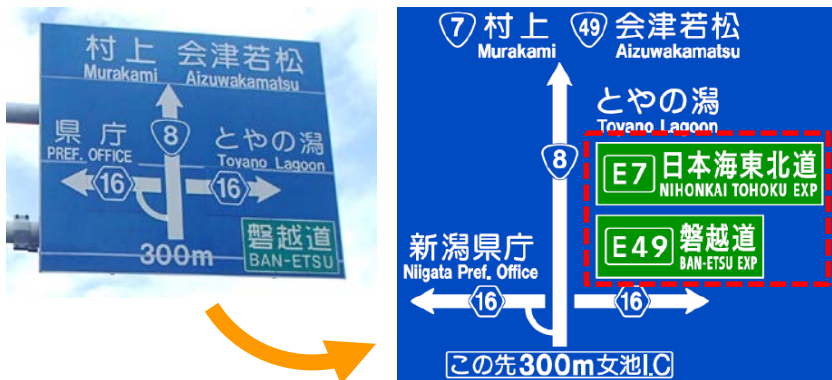
箇所	整備内容
バイパス本線と オンランプ合流部	・ラバーポール ・矢印路面標示 ・高輝度矢印板
オフランプ	・矢印路面標示 ・「進入禁止」看板 ・「出口」看板
アクセス道路	・カラーライン ・ラバーポール (ゼブラ帯がある場合)



■ 高速道路ナンバリング標識

訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内の実現を目指すため、高速道路に路線番号をつける取り組みを進めています。平成29年度に国道8号新潟バイパス女池IC付近において、県内初となるナンバリング標識を設置しました。

今後、順次ナンバリング標識への対応を行っていきます。



ナンバリング対応後の案内標識（本線部）

■ 事故ゼロプランにご協力ください（事故危険区間重点解消作戦）

安全安心な道路環境を実現するため、データや地域の声に基づき事故の危険性が高い区間を「事故危険区間」として明確にし、重点的・集中的に継続的な事故対策を進める『事故ゼロプラン』の取り組みが全国的に行われています。

新潟県内では、直轄国道を対象に全177区間(平成31年4月現在)の事故危険区間について順次対策の検討を進めています。



あなたが「危ない」と思う場所を教えてください。
事故ゼロプランアンケートはこちら。

<https://www.2159.go.jp/enquete/top.html>



防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策

「重要インフラの緊急点検の結果及び対応方策」（平成30年11月27日重要インフラの緊急点検に関する関係閣僚会議報告）等を踏まえ、国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能を維持するため、2018年度から2020年度までの3年間でハード・ソフト対策を集中的に実施します。

法面・盛土



冠水



冠水発生の恐れのある箇所について、道路及びアンダーパス部等の排水能力向上のため、排水施設の補修を行います。

停電・節電



交通ネットワーク確保のため、道路情報板やCCTVカメラなどの無停電対策（発電機の設置）を行います。

無電柱化



豪雪



道路情報の発信

より快適なドライブにつながる道路情報の発信をするため、平成29年度にホームページはリアルタイムな道路情報を充実させ、スマートフォンでも見やすいページにリニューアルしました。

また、ツイッターを活用して道路利用者に迅速かつ確実に、道路情報を伝達するサービスを提供しています。

ホームページ



<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>



緊急情報

リアルタイム情報



道路情報版

新潟国道管内の道路情報板を一覧で確認できます。



ツイッター



バイパス情報をいち早くあなたへ
新潟国道バイパス 道路情報板
https://twitter.com/mlit_niikoku_SS



平成29年度の冬に開始した試行を継続し、新潟市街地の主要バイパスの通行に役立つ「道路情報板」の情報を24時間お知らせしています。

新新バイパスに加え、新潟バイパス、新潟西バイパス、亀田バイパスが配信対象区間になりました。

ツイートする内容 通行に役立つ道路情報をツイートします



24時間365日、道路を守ります

道路をいつも良好な状態に保つよう日常の管理に加え、インフラメンテナンスの実施、災害時における関係機関との連携強化を図っています。

日常の管理

全国統一の基準に基づいた「道路の維持管理方針（案）」を定め、運用しています。

また、利用者の皆様の安全のため、照明施設や非常用施設の維持管理を行っています。

監視



道路上に設置されている情報収集機器（CCTVカメラ、気象観測装置等）を用いて道路情報を把握し、道路利用者に情報提供を行います。

巡視



主に道路パトロールカーの車内より、道路の異常や利用状況等を目視で確認します。

清掃



沿道の美観を維持し、路面の排水阻害及び路面滞水を防止するため、道路に溜まった土砂や小さなゴミ等を清掃します。

除草



繁茂した雑草との接触回避や視認性を確保するため、路肩や中央分離帯などを除草します。

植栽剪定



繁茂した樹木や寄植との接触回避や視認性の確保や沿道環境の向上のため、剪定します。

道路照明



夜間走行時に歩行者や障害物を見易くして事故を未然に防ぐため、道路照明施設の電球交換等を行っています。

管内における「道路の維持管理計画（案）」は、以下に掲載しています。
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/work/maintenance.html>



道路の陥没や機器の故障、落下物、災害による異常などを発見したら、全国共通の道路緊急ダイヤル（無料）にお電話ください。

道路の異状を発見したら
道路緊急ダイヤル #9910
全国共通 24時間受付無料

インフラメンテナンス(点検・修繕)

定期的に損傷状況を把握し、適切な対策を講じることにより、道路施設を長く大切に使います。

そのために、5年に1度、道路施設を点検し、その結果を踏まえた計画的な修繕を実施します。

橋梁



トンネル



附属物



舗装



土工



除 雪

雪が降り積もる冬でも、安全で円滑な冬期道路交通の確保を図り、大規模な通行止めが生じないようにするため、24時間体制で除雪を行います。

新雪除雪



路面に積もった新雪を路肩または路外に除雪します。降り始めからの降雪で交通に支障をきたす場合、さらに降り続くことが予想される場合に出勤します。

路面整正



路面に積もった雪が、通行車両に踏み固められると、圧雪になります。路面整正は、路面の圧雪を除去、または圧雪の凹凸を削り取ることで平滑に仕上げ、通行車両の安全を確保します。

拡幅除雪



新雪除雪や路面整正作業により路肩に寄せられた雪を路側に積み上げるか路外に投雪して、車両の通行幅の確保を行うとともに、次の除雪のための堆雪幅の確保を行います。

市街地除雪



市街地では道路にたまった雪で道幅が狭くなり、バスなど公共交通機関の遅れや交通渋滞の原因となるため、雪を雪捨て場へ運び出す排雪を行います。

歩道除雪



通学や通勤で歩道を利用する歩行者の通行を確保するため、歩道除雪を行います。

凍結防止



路面に積雪や水分があり、路面温度が0℃以下に降下し、路面の凍結が予想される場合や凍結が生じた場合に、凍結防止剤（塩化ナトリウムなど）を散布して凍結を防ぎます。

関係機関との連携



冬期間における登坂不能車を未然に防止するため、警察と連携したタイヤチェーン装着指導訓練



除雪作業受注者と連携し、登坂不能車両が発生した場合の除雪車両による大型車牽引訓練



災害対策基本法指定区間での緊急車両通行確保を目的とした車両移動訓練を維持作業・維持工事受注者と実施



関係機関と連携した豪雪時に交通障害が発生した場合のタイムライン訓練

みなさんと一緒に地域を盛り上げます

地域と連携しながら、交流によるにぎわいづくりの場となる道路空間を提供したり、道路愛護につながる取り組みを支援していきます。

ばん だい ばし

萬代橋

萬代橋は新潟市中央区の都心部に位置し、信濃川河口より約3.5km上流に位置する国道7号の道路橋です。

現在の三代目萬代橋は8月23日に90歳になります。

来たる100周年に向けて心のふるさと萬代橋を舞台にした取り組みに協力していきます。



萬代橋チューリップフェスティバル
(4月中旬～4月下旬)



萬代橋みがき (H30.7.11)
※市民団体を含む総勢85名が参加



新潟まつり・大民謡流し
(8月上旬)



萬代橋誕生祭
(8月下旬)



新潟シティマラソン
(10月中旬)

国指定 重要文化財「萬代橋」とは？



三代目萬代橋(昭和4年 8月～現在)
橋長／306.9m (新潟地震前約309m)、幅員／22.0m

明治19年に架けられた萬代橋は、時代と共に新潟市の発展に貢献してきました。現在の橋は三代目で、平成16年7月6日に国道に架かる橋としては、国道1号日本橋に次いで2例目となる国の重要文化財に指定された、「用・強・美」を兼ね備えた日本の名橋です。

【萬代橋の特徴】

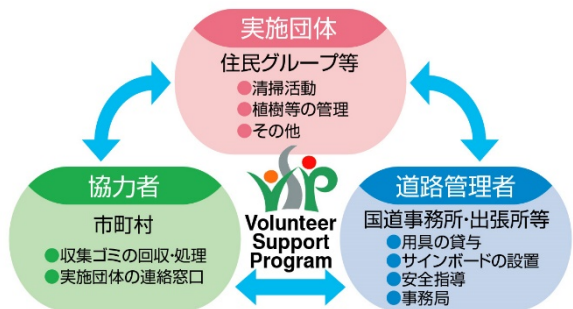
- 用：1日約3万台の自動車交通量を支える大動脈
- 強：関東大震災の復興技術が活かされ、新潟地震にも耐えた強さ
- 美：安定感と軽快感を両立する6連アーチと、御影石の化粧張りの美しさ

【重要文化財指定の理由】

- ①橋のデザイン史上での価値が高い
- ②技術的達成度を示す遺構として貴重

ボランティア・サポート・プログラム(VSP)

住んでいるところをきれいにしたい！という地域や企業の方々の気持ちに応える道路の美化・清掃プログラムです。実施団体（ボランティア）・道路管理者・協力者の3者間で協定を結び、道路の美化活動を行っています。



国道	実施団体数
7号	23
8号	38
49号	4
113号	4
116号	12
計	79

(H31.4.1現在) ※2団体が路線重複

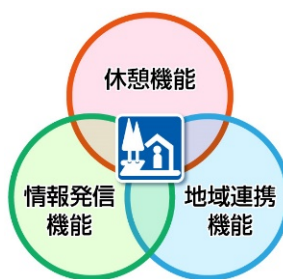


道路の美化活動の様子

道の駅

新潟県内では39箇所の道の駅が登録されており、誰もが休憩したり、様々な情報を得られる個性豊かなにぎわいの場となっています。

今後は、「道の駅」におけるインバウンド観光への取り組みや子育て応援施設の整備、また災害時には防災拠点として整備し活用出来るよう、各関係機関と連携しながら進めてまいります。



+

**災害時は
防災機能を
発 現**

インバウンド観光の取り組み

- ・外国人観光案内所の登録
- ・免税店の登録
- ・公衆無線LANの整備
- ・キャッシュレス決済の導入
- ・施設の多言語案内 など



外国人観光客への対応



公衆無線LAN



キャッシュレス決済

子育て応援施設の整備

- ・24時間利用可能なベビーコーナーの整備
- ・屋根付き駐車スペースの整備
- ・おむつのバラ売り販売 など



ベビーコーナー



屋根付き駐車スペース



おむつのバラ売り

防災拠点として整備

- ・非常用電源装置の整備
- ・防災備蓄倉庫の整備
- ・飲料水貯水槽の整備
- ・防災トイレの整備 など



非常用電源装置



防災備蓄庫



防災トイレ

防災拠点として活用

- ・避難場所
- ・食料品等の供給
- ・災害支援活動の拠点
- ・支援物資集配の拠点
- ・災害情報の発信 など



避難場所



災害支援活動の拠点



災害情報の発信

北陸「道の駅」の情報はホームページをご覧ください。
<https://www.hokuriku-michinoeki.jp/>



道の魅力を伝えます

次世代にも道路に関心を持っていただくための活動を続けていきます。

総合学習支援と現場見学(インフラツーリズム)

「総合的な学習の時間」や地域団体が行う勉強会への支援の一環として、現場見学や講師派遣、事務所内の見学を受け付けています。

既存のインフラや工事中のインフラを対象にしたツアーが全国各地で実施されています。インフラそのものが地域固有の観光資源としても注目され始めています。

まずは、お気軽にお問い合わせください。

(TEL 025-244-2159)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/pickup/gakusyu.html>



朝日温海道路工事現場の見学



あなただけのオリジナル
ロックボルトキャップを
設置してみませんか？



1号トンネル現場見学会 (H30.8.21) ※1年間で約400名が参加

出前講座(萬代橋の歴史)



新潟市立万代長嶺小学校4年生50名
(H30.7.4)

新潟の交通(道路)について



新潟市立白新中学校2年生5名
(H30.5.25)

除雪体験学習



関川村立関川小学校1年生36名
(H30.11.30)

各種イベントへの参加

毎年8月の「道路ふれあい月間」などに合わせて、管内で開催されるイベントに参加し、道路の愛護活動や正しい利用についての啓発等を行っています。



第16回萬代橋誕生祭(新潟市中央区・H30.8.25)

萬代橋歴史パネル展、アーチ強度実験、地震体験装置



新潟まつり内おまつり広場(新潟市中央区・H30.8.11・12)
道路ふれあいコーナー



NSTまつり(新潟市中央区・H30.9.29・30)

萬代橋や道路事業のパネル展



国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所



〒950-0912 新潟市中央区南笹口2丁目1番65号
TEL 025-244-2159(代) FAX 025-246-7832

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>



■ 新潟維持出張所	〒950-0914	新潟市東区紫竹山 3-12-2	TEL 025-244-3483	FAX 025-245-5764
■ 新発田維持出張所	〒957-0011	新発田市島潟665	TEL 0254-26-0337	FAX 0254-26-1873
■ 黒埼維持出張所	〒950-1102	新潟市西区善久1072	TEL 025-377-2370	FAX 025-377-5981
■ 水原維持出張所	〒959-2003	阿賀野市安野町10-5	TEL 0250-62-3100	FAX 0250-62-1443
■ 村上出張所	〒958-0268	村上市小川1313-1	TEL 0254-52-7121	FAX 0254-52-7122

道路の異状を発見したら

道路緊急
ダイヤル **#9910**

全国共通 24時間受付無料

平成31年4月作成